



緒に

お風足

年下わんこの不埒なワナ

1

fujirōma no
ふじろま乃

濃蜜エキスタシー
120%



Scene .1

わんこなイケメンに、
押し倒されてます…!?



一緒にお風呂、入ってくれる?

～年下わんこの不埒なワナ～

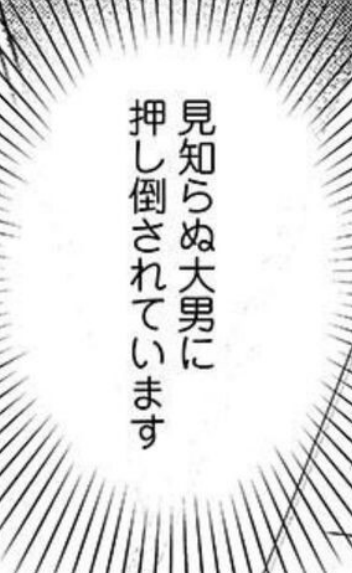
上京して
一人暮らし8年目

こちんまりとして
いるけれど
住み心地のいいマンション

ここは確かに
私の家

——のはず
なんだけど

帰宅して早々



見知らぬ大男に
押し倒されています

何!?
強盗!?

レイプ魔!?

私の人生
ここで終わり!?

みのりさん

会いたかった……





第三事務室



な何か
あつたの？



実はあ



どうしたの？



あ



気持ち
はわか
るん
だけ
ど

そこを
なんとか

ムリ

2ヶ月記念日
だったのにいい

私も3年付き合っ
てほぼ同棲してた彼に
一昨日フラれたばかり
なんですけど……

私と結婚
するって

言ってた
くせに

結婚どころか

浮気相手に

子供ができてたなんて

もはや
怒る気力も
ない

おまけに

サッ

奴らは同じ
職場にいる

とみっ



そういうわけにも
いかないよね

まつさかー!!

そうだ
落ち込んでばっか
いられない

だって
今日は

実家の隣に
住んでた章人くんが

都内の企業に
インターン参加するとかで
うちに泊まりに来る日
なんだから

みのり
17才

章人
11才

そういえば
こっち来てから
会ってないな

章人くん
13歳のとき
だったっけ

もう21歳に
なるのか

まつ
男っちゃあ男
……かなあ

章人くんは

小さくて
泣き虫で
甘えん坊で

みのり
ぎゅーん

私は章人くんの
おねだりには弱かった

男というには
あまりにも

とれて
お母さん

お母さん



成人してる男を
泊めるってのに
二つ返事で
オッケー
しちゃった
くらい
半違いで
お母さんの家

可愛くって……

勝手に入って
驚かせちゃって
ごめんね

浩之^{ひろゆき}さんが
カギくれたから
話は聞いてるんだと
思ってた……



キャッ

って
ことは

このイケメン
まさか……

そういう
わけ

え、

浩之^{ひろゆき}から……?

弟





これから一週間
お世話になります

みのりさん

これがあの
章人くん……!?

熱いから
気をつけてね

ありがとう



ほんとに立派に
なって…っ!!



すっ
っ



それにしても…
チラッ



きつとすごく
モテるん
だろうな……

どうかした?

あ



ジッと見て
ごめんね

章人くん
大きくなった
なあ……と
思っ

ああ

みのりさんは
あの頃と
変わらないね

イヤイヤ
もう27だよ
老け……

ううん





鳴瀬商事って
とこだよ

そういえば
章人くんの
インターン先って
どんなところ?

それは本当
気にしないで!

直前に寮の
手違い発覚なんて
大変だったね

うん



鳴瀬商事といえば
日本の七大大社の1
インターン志望者がだ
4回は選考されること
年収は平均して入社
100万はくだ

まあ実は
もう内定もらってて

特別枠として
今回インターンに
入れてもらったん
だけど

と、
特別枠
!!?

はあー...

章人くん

見た目
だけじゃ
なくて



そっかあ
明日が

しよー...



で
明日が
初日なんだ

そんなところまで
将来有望な
ハイスぺ男子に.....



ダメーッ!!

その髪色は

絶対
ダメ!!



こんな時間に
車出してもらうのも
悪いし...

電車で
行ってくるよ

ダメダメ!
何かあったら
大変!

.....

いま22時か〜!
深夜営業の美容室
新宿まで車出せば
いけるかな...

ホロ



おばさんからも
頼まれて

今は私が
章人くんの
保護者なんだから!

じゃあ

近くの薬局なら
空いてるよね

!

ムッ

美容室じゃなくて

みのりさんに
染めてほしい…

こ

こんな
変わってると
見せかけて

ここで昔の
面影出して
くるなんて

ズルイッ

じ

私は君の
おねだりに

弱いん
だってば——っ!!

(幻影)



一緒に風呂
入ってくれたら

教えて
あげる

だ…

ダメ
です

昔はよく
入ったのに

あ！
いつも
章人くんが
照れちゃって

全然一緒に
入ってくれ
なかつた

た…

えっ!?

俺

バ
サ
ッ



今なら
照れたり
しないけど？



う…



章人くん—!?

！
ちよっと

あの
可愛かった

嘘でしょ

これが本当に



この状況って
ちゃ
ちゃ

ちよっと
マズいんじゃない...

ちよ...っ

ふざけてない

ふざけな...

あ...

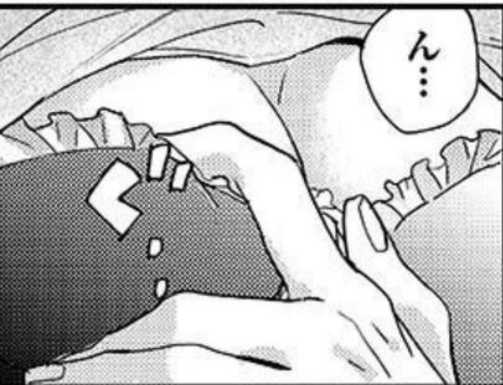
みのりさん...



そんな声で
呼ばないでよ

そんな...

ほ...





みのりさん…

かわいい

あき…っ



どじょう

ちゅぽ
ちゅぽ

ちゅぽ

拒みきれない



あ

あ、や

ぬちゅ♡
ぬちゅ♡

みのりさん
すごく
濡れてる



甘えるみたいに
章人くんと呼ばれると



あぶな!!

流される
トコだった!!

…さん

みのりさ…

ババババ

ヒッ

章人くんっ!

そっ…
それ以上
したら

泊めてあげない
からねっ!!

ふ

…それは
イヤだな

ヨシッ!
じゃあもう
おしまい!

私も
気をつけないと…

そうだ
さっきの話

教えて
あげる

これから一週間
どうなるの……!?

増嶋
インターン
もうすぐだろ

そろそろ
その髪じゃ
まずいん
じゃね?

…いいんだよ

これで

…?

ふい

楽しみだな

みのりさん…

一緒にお風呂、入ってくれる？ ～年下わんこの不埒なワナ

(1)

作画 ふじろま乃

発行

濃蜜エクスタシー
120%

この物語はフィクションです。登場する人物・団体・名称等は架空であり、
実在のものとは関係ありません。

本書の無断転載・複製等は著作権法上禁止されております。



新次元! 過激なヤミツキ
Hコミックがいっぱい♡

濃蜜エクスタシー 120%